

一般会計 116億5,448万5千円の主な事業

<b>総務費</b>	
町誌の編さん	1,050万6千円
地域コミュニティへの交付金	5,853万円
役場本庁舎窓口フロア改修	3,881万5千円
100周年事業の推進	388万円
<b>民生費</b>	
ハピネス号の運行	4,002万6千円
障がい者の福祉	9億9,653万9千円
介護保険事業	4億6,919万2千円
後期高齢者医療	5億3,583万1千円
町内保育園の運営	10億5,248万9千円

<b>衛生費</b>	
各種検診など	4,951万5千円
各種予防接種	9,256万5千円
ごみ処理など	5億5,838万7千円
<b>労働費・農林水産業費・商工費</b>	
しーずうみの運営	2,057万3千円
農業の基盤保全	6,225万円
地域の消費喚起事業	1,629万7千円

<b>消防費</b>	
第2分団消防車購入	2,419万2千円
<b>教育費</b>	
外国語教育の充実	784万8千円
教育相談の充実	492万1千円
私立幼稚園への就園に対する補助金	9,068万9千円
町立図書館の運営	2,065万5千円

<b>土木費</b>	
道路や橋の維持管理	1億6,067万8千円
志免宇美線の整備	4,000万円
公園トイレ整備など	1億3,700万円
町営住宅の建替	7億1,455万円

<b>公債費</b>	
町債の償還	10億409万2千円

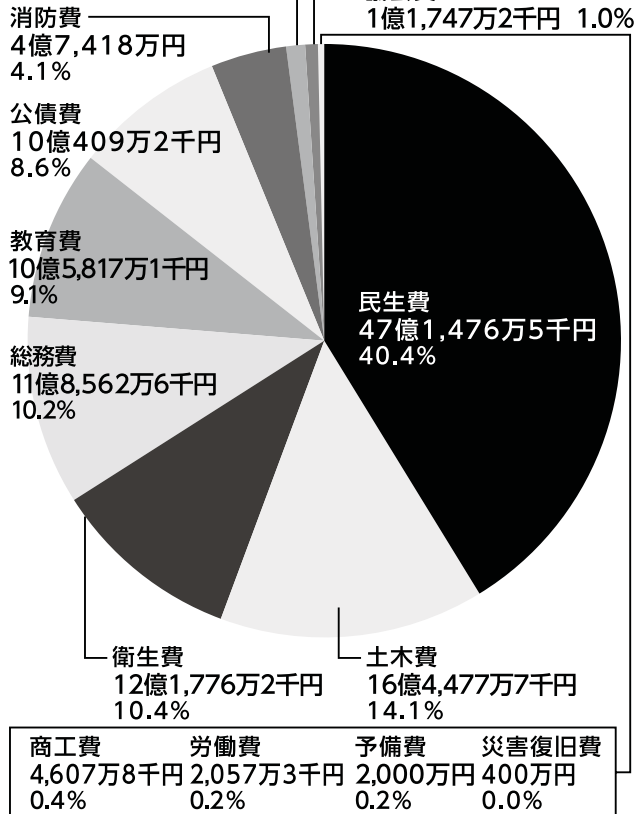
農林水産業費  
1億4,699万1千円 1.3%

議会費  
1億1,747万2千円 1.0%

一般会計 目的別歳出の状況

目的別歳出では、民生費が47億1,476万5千円(前年度比1億2,843万3千円増)で全体の40.4%という高い割合を占めています。民生費の増加の要因は、年々増加している障害児施設給付費や民間保育園運営負担金の増加が挙げられます。

2番目に高い割合を占めているのが、土木費の16億4,477万7千円で、全体の14.1%を占め、民生費と土木費で予算総額の半分を超える割合を占めています。



公営企業会計(自治体でも法律で収益が認められている公営企業の会計です)

<b>収益的収支</b> (水道事業の経営活動に伴い発生する収支)	
収益的収入	7億6,273万1千円
収益的支出	7億2,692万9千円
<b>資本的収支</b> (施設建設などでの収支)	
資本的収入	9,595万8千円
資本的支出	4億588万3千円

<b>収益的収支</b> (下水道事業の経営活動に伴い発生する収支)	
収益的収入	9億4万9千円
収益的支出	8億8,647万9千円
<b>資本的収支</b> (施設建設などでの収支)	
資本的収入	6億5,826万8千円
資本的支出	9億1,216万6千円

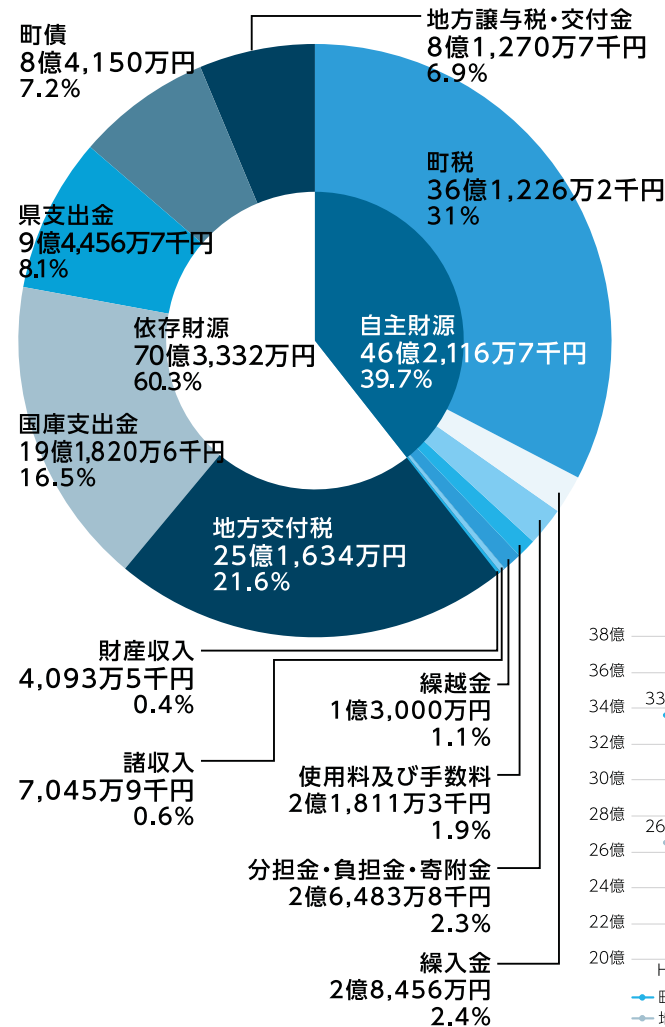
特別会計(特定の事業を行うために、一般会計と区別して処理する会計です)

会計名(事業名)	平成31年度	平成30年度	比較
国民健康保険特別会計	40億7,469万4千円	43億8,377万9千円	△3億908万5千円
後期高齢者医療特別会計	4億3,477万6千円	4億2,564万8千円	912万8千円
合計	45億947万円	48億942万7千円	△2億9,995万7千円

# 平成31年度 宇美町 当初予算

問い合わせ  
政策経営課 財政係  
☎934-2247

平成31年度の一般会計・特別会計(国保・後期)および公営企業会計(上水道・下水道)の当初予算が、3月20日に町議会の議決を得て成立しました。  
一般会計当初予算は、前年度比8億3,321万5千円増の116億5,448万7千円となりました。今年度も「宇美町財政改革推進プラン」に基づき、事業の重点化と徹底的な事務の効率化に取り組みます。



一般会計 歳入の状況

町の主要財源である町税は、町民税などの増加により36億1,226万2千円となり、8年連続で前年度比増となりました。また、地方交付税は前年度比で1億4,868万円増の25億1,634万円となりました。地方交付税が25億円台となるのは平成28年度以来3年ぶりです。

また、町税をはじめとする自主財源は39.7%にとどまり、財源の半分以上は地方交付税、国・県支出金、町債などの依存財源に頼った予算編成となっています。

町税・地方交付税の推移

